

平成四年十一月二十四日提出
質問第五号

東海旅客鉄道株式会社所有のヘリコプターの運行等安全に関する質問主意書

提出者 沢田 広

東海旅客鉄道株式会社所有のヘリコプターの運行等安全に関する質問主意書

東海旅客鉄道株式会社（ＪＲ東海）が、鉄道の安全・事故復旧を使用目的として購入したヘリコプターに関して、本年三月十一日予算委員会第七分科会で質問し、回答を求めた。しかし、今もってその報告は行われていない。その後、ＪＲ東海においては、ひかり２９１Ａ事故（平成三年九月三十日）、のぞみ型３００系事故（平成四年五月六日の２３８Ａ事故）、最近においては東海道新幹線をはじめ在来線で、列車の運転を無資格者に行わせていたなど、安全に関する基本姿勢を疑いたくなる事態が連続しており、極めて遺憾である。

よって、次の事項について質問する。

一 本年三月十一日予算委員会第七分科会（運輸省）において行った質問に対し、具体的な回答が得られなかったが、今後も運行状況などの具体的内容を明確にされることはしないのか。ま

た、不可能なのか説明されたい。

二 ヘリコプターの運行日誌は、どのように記録され、保管され、報告されているのか回答されたい。

三 ファースト・エア・トランスポートを設立し、JR東海より出向者があるというが、それは如何なる意味があり、職務として(遊覧飛行など)どのように参画しているのか明らかにされたい。また、アルバイトとも聞くがそれはどうか回答されたい。

四 平成四年五月、のぞみ型238A事故について、ヘリコプターはどのような指示を行い、どのような役割を果たしたか、その結果を明らかにされたい。

五 平成三年九月三十日、ひかり291A事故で、その原因についてヘリコプター調査により、その後明らかになったものがあるのか明らかにされたい。

六 平成元年四月十三日、飯田線の事故には、どのような行動をとったのか明らかにされたい。

七 分科会質問後の運行日誌の内容、運行目的、搭乗者、客などを明らかにされたい。

八 JR東海東京駅に防災センターを設置したようであるが、その勤務者については資格が必要との都火災予防条例（条例五十五条）の条件が満たされていないと聞くが、回答されたい。

無資格者を指定していると聞くがどうか。資格は、自衛消防技術認定証交付者、加えて防災センター技術講習終了者であることが求められているがどうか。

九 先般、JR東海の社員が乗客を乗せたまま、旅客列車、新幹線、寝台特急の運転を無資格で行っていたことが発表された。運転規則、人命尊重の立場からもどう考えるのか回答されたい。

右質問する。